

基本理念	基本目標	分野	福祉課題	福祉課題の実情	具体的な取り組み（条件づくり）	校区社協としての取組
共に笑顔で 山ノ内	思いやりをもちた頼りあふ さあそびのまち	高齢者	高齢者の孤立防止や社会参加	<ul style="list-style-type: none"> • 人との接触を好まない高齢者への声掛けが難しい • 高齢者同士の接触機会が少ない • 免許返納後の移手段の確保が難しい 	<ul style="list-style-type: none"> • 日頃からの見守り、声掛けを行う • 高齢者サロンや校区行事の周知を図る • 関係機関（福祉課、ささえりあ）と連携し、免許返納後の移手段についての情報発信を行う 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 高齢者サロンの継続と拡充を図る • 昔遊び伝承会の企画検討 • サロン関係者間で情報共有、意見交換を行う
			高齢者の健康や体力維持	<ul style="list-style-type: none"> • 外出機会が減少し体力維持が難しい • 相談先が分からない • 病院と家族を繋ぐ福祉が必要 	<ul style="list-style-type: none"> • 既存の高齢者サロンの継続と拡充を図る • 市が行う事業の周知を図るとともに、利用援助を行う 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「健康なつメロ」の周知と拡充を図る ○ 福祉協力員と一体となり、認知症についての勉強会の企画、実施
			認知症高齢者に関すること	<ul style="list-style-type: none"> • 認知症高齢者に関する情報把握が難しい • 初期の認知症者の判別が難しい • 認知症高齢者の行方不明事案への対応 	<ul style="list-style-type: none"> • 関係機関と協力し、地域で見守る体制を整える • 相談先の周知を図る 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 関係機関（福祉課、ささえりあ、あやの里等）との連携強化 ○ 民生委員と協力し、関係機関や相談先の周知を図る
		障がい児・者	障がい児・者の孤立防止と社会参加	<ul style="list-style-type: none"> • 障がいに対する理解が乏しい • 障がい児・者が集える場所が欲しい 	<ul style="list-style-type: none"> • 障がい児、者への理解を深める活動を勧める • 関係機関と連携し、相談先の周知を図る 	<ul style="list-style-type: none"> • パンフレットの配布 • 社協だよりへの掲載
	子ども・子育て	子どもの人権（いじめ、不登校、虐待、引きこもり）	<ul style="list-style-type: none"> • 個人情報で把握が困難 • 相談というほどでもないが悩みを聞いてくれる、共有できる場が欲しい 	<ul style="list-style-type: none"> • 校区内の相談サポートの構築（気軽に電話やメールできる相談先） • 日頃からの声掛け、見守りを行う • 関係機関の取り組みや制度について情報の発信を行う 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 子育てサークル「かんがるーくらぶ」への協力 	
		子ども家庭の見守り	<ul style="list-style-type: none"> • 突然のこどもの発熱時に預ってくれる場所が分からない、ない • 多様な人が出入りする居場所作りが必要 • 子育てサークルを知らない若い人が多い • 行事や子育てサークルに参加できない人への支援 	<ul style="list-style-type: none"> • 子育てサークルの継続を図る • 広報の工夫を行う 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 社協だよりや子育てサークルの場を活用し、関係機関（保健子ども課、障がい者相談支援センターきらり、あやの里等）の取り組みの周知を図る 	
	災害・防災	災害に備える体制づくり	<ul style="list-style-type: none"> • 避難訓練が十分にできていない • ハザードマップの確認が不十分 • 避難場所を増やしてほしい（各町内ごとに避難所を示して欲しい） 	<ul style="list-style-type: none"> • ハザードマップの周知、再確認を促す 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自治協、自治会や各関係機関との更なる連携を図る（事業所や企業との連携についても検討していく） 	
		災害時の避難について	<ul style="list-style-type: none"> • 在宅避難をする場合に情報や支援物資が届くか不安 • 停電時の避難支援が困難 	<ul style="list-style-type: none"> • 災害時の情報を得る方法や在宅避難時の支援について情報の発信を行う • 各種団体や関係機関と連携し、災害時の対応について確認を行う 		
	お互いの地域の絆を繋ぐ	その他	環境や治安	<ul style="list-style-type: none"> • ゴミがカラス等に荒らされている • 資源ごみの持ち去り • ゴミステーションのルールについて（利用範囲、当番等） • 犬、猫の糞尿問題 	<ul style="list-style-type: none"> • ゴミ収集全所に黄色のネットを付ける • エサやり禁止等のチラシを配付 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 社協だより等を活用して情報の発信を行う
			地域団体の活動の周知	<ul style="list-style-type: none"> • 様々な地域団体があるがそれぞれの活動内容が分からない • 地域活動やボランティアについての情報が欲しい 	<ul style="list-style-type: none"> • 若い世代との交流の機会を設ける 	